

H29年7月27日

新藤 信夫

指導者のつとめ

「指導者が指導者としての務めを果たしていないと結果、スカウトにその姿が映し出され、スカウトが困ることになっている」

必要なときに、必要な指導を！！

- 1、 人の話を聞くときは、正しい姿勢で、話す人の顔を見て、しっかり聞きなさい。
たまたま子供が 足をブラブラさせて していたときだった
 - 2、 **指導者は、指導するタイミングも大切である！！**
 - 3、 後で、お話を聞くときはこうしなさいよ！！では、指導の効果は余りなかっただろう。
 - 4、 指導された子供は、よくわからなかったかもしれないが、今度からは、しっかり人の話を聞くことだろう。このことは、大きくなっても忘れないだろう。
 - 5、 子供の側から考えると、教えられていないことは できないことでもあっただろう。また、物理的にしっかり床に足が付かない椅子に座らされたら、自然と足がブラブラしたこともあっただろう。このことはむしろ指導者の責任であった。
 - 7、 **カブ隊で、なぜ ロックサークルで 集会が始まるのか**
 - 8、 **スカウトは、しっかり背筋を伸ばした姿勢で、隊長を見て、カブコールを行う。**
 - 9、 我が団では、カブコールが行われていない。もちろん、ロックサークルやカブコールの歌声もない。この辺にも、人の話をしっかり聞けないスカウトを育てている要因もある。
- * **指導者が、指導者としての務めを果たしていないと、結果 スカウトにその姿が映し出され、スカウトが困ることになっている。**

『記 京都連盟 我逢人 望雲氏 29, 5, 6』